

相次ぐ大会の報告

自治労全国大会が長崎で開催

全国一般も加盟する自治労は、8月25日から2日間の日程で第89回定期大会を長崎市油木町の県立総合体育館で開催し、代議員や傍聴者など約4千人が参加した。

川本執行委員長は、冒頭消費税の再延期に対し、社会保障財源不足、人勧の値切り、地方財政へのしわ寄せに繋がることを指摘し、国会では衆参両院で改憲勢力が三分の二以上を占めていることに「9条改憲の前に支持の多い緊急事態条項を加憲するいわゆる『お試し改憲』すると思われる」と警戒を發した。

来賓あいさつに立った社民党の又市政治幹事長は、先の参院選にお礼を述べると共に、野党共闘の成果を評価し「労働組合は国民とともに闘いを進める必要がある。改憲の動きについて国民世論は憲法9条改正には反対が多数だ。今日必要なことは2千万人を超す非正規労働者をはじめとする国民の生活、雇用の安定と医療、介護、年金の不安を解消する『活憲』運動の展開だ。安倍内閣はアベノミクスの失敗隠しに衆議院解散もゼロではない。共に戦おう」と訴えた。

大会は、「2016度人勧勧告との闘い」「非正規労働者の組織化」「改憲策動はじめとする平和と民主主義を守る闘いの強化」

など活発な討議で、当面する闘争方針を採択し、二日間の日程を終わった。



自治労第89回定期大会（長崎県立総合体育館）

全国一般評議会第12回総会

全国一般評議会は、8月21日、22日に東京グリーンパレスで第12回総会を開催し、長崎地方労組から、藤戸、木下両副委員長の二名が出席した。

総会一日目は、2017年度運動方針案に対する質疑・討論が行われ、石川地方労組から、組織拡大では若年者を対象に働きかけ成果を出した事、岐阜一般からは、春闘で例えばパート労働者の賃上げ速報など利用できる速報を本部から発信してほしい。現に、会社が現在働いているパートより高い時給で求人募集したことに、納得いかず労働組合結成につながっていると

の報告があった。二日目は、各地方労組から闘争報告が集中した。福岡地方労組は、この一年間に二四一名の組織拡大に成功した。そのためには、労働相談ピラ十四万枚配布し福岡地方労組六支部で常時労働相談受付体制を取っている。との先進的な報告があった。

愛媛地方労組は、平和と民主主義を守る闘いの強化、とりわけ伊方原発運転差し止め訴訟の闘いの報告があった。伊方原発は鹿児島川内原発再稼働に続いて再稼働を強行。しかも、MOX燃料(ウランとプルトニウムを混ぜた危険な燃料)を使用するもので、危険性が指摘されている。

山口地方労組からは、組織拡大について自治労県本部から様々な情報提供が丁寧なされ、組織拡大連絡会議を設置することができた。今後、期待ができる自治労と全国一般の統合メリットが報告された。

この他、大阪、兵庫、香川等の雇用と権利を守る闘いの報告がなされ、大変有意義な大会参加となった。ただ、台風10号の影響で帰宅便が大幅に遅延し、帰宅は23時過ぎになった。やや疲れた大会参加だった。(木下副委員長報告)

【今後の日定】

- ・9月18日(日) 9:00~第11回全国一般 執行委員会 (長崎地区労働福祉会館)
- ・9月19日(月) 16:30~1年たっても違憲は違憲! 安保法制廃止! 9・19市民行動 (長崎市鉄橋)
- ・9月30日(金) ~10月1日(土) 自治労長崎県本部 第74回定期大会 (ホテル矢太樓)

発行 ・ 全国一般長崎地方労働組合 連絡先 ・ 諫早市宇都町30-30

TEL 0957 23 5212 FAX 0957 23 4558 ・ 長崎連絡先・095 828 1550 (ファックス兼用)

Eメール n-tihon@dream.ocn.ne.jp

HP <http://www7.ocn.ne.jp/~ntihon/ntihon.htm>